

ブライダル・ホテル科

講義名	ラッピング				
概要と目的	日本のしきたりを踏まえた慶弔贈答の基本的な包みの知識と技術を学び、おもてなしの心を身に付ける。				
担当者	荒井 明子	単位数	28 時限	区分	演習
実務経験					
講義対象	1 年	時 期	後期		
使用教材	商業ラッピング協会 ラッピングテキスト 3 級				
到達目標	目的に合わせた包みができる(祝儀・不祝儀、のし紙の種類、リボン等)				
成績評価	期末試験 A～C 評価・出席率・授業態度も考慮 原則 A 判定が全体の上位 25%、B が次の 45%、C が下位 30% とする。				
授業計画					
1. 2	ラッピングについて 道具の使い方				
3. 4	合わせ包み 1 (標準箱)				
5. 6	合わせ包み 2 (薄型箱) リボン 1				
7. 8	合わせ包み 3 (立方体) リボン 2				
9. 10	斜め包み 1 (薄型箱処理なし) リボン 3				
11. 12	斜め包み 2 (標準箱処理あり) リボン 4 ハロウィン				
13. 14	ビン包み(風呂敷包み応用)				
15. 16	ビン包み(斜め包み応用)				
17. 18	ラッピングの理論 I・II				
19. 20	贈る文化 しきたり 1・2				
21. 22	合わせ包み総復習				

23. 24	斜め包み総復習 クリスマスラッピング			
25. 26	検定対応 模擬テスト			
27. 28	商業ラッピング協会 ラッピングテキスト 3級実施(2)			
	有資格者	実務経験者	校長	所属
				学科長 担当
	有			